

教育・保育及び 地域子ども・子育て支援事業の 量の見込みと確保の方策について

令和元年 9 月 26 日

津市健康福祉部 子育て推進課



『量の見込み』の基本的な考え方

❖ 全国共通で「量の見込み」を算出する項目

・ 教育・保育関係（4区分）

◆教育標準時間認定（1号認定）	◆保育認定（教育志向の2号認定）
◆保育認定（2号認定）	◆保育認定（3号認定）

・ 地域子ども・子育て支援事業関係（8事業）

◆利用者支援事業	◆地域子育て支援拠点事業	◆子育て短期支援事業	◆子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）	◆一時預かり事業
◆延長保育事業（時間外保育事業）	◆病児保育事業	◆放課後児童健全育成事業		

❖ 量の見込みの標準的な算出方法

①推計児童数と潜在家庭類型をクロスし、家庭類型別児童数を算出

$$\text{推計児童数(人)} \times \text{潜在家庭類型(割合)} \times \text{※} = \text{家庭類型別児童数(人)}$$

②家庭類型別児童数と利用意向率をクロスし量の見込みを算出

$$\text{家庭類型別児童数(人)} \times \text{利用意向率(割合)} \times \text{※} = \text{量の見込み(人)}$$

※ アンケート結果から算出

❖ 家庭類型の分類

		母親			
		フルタイム就労 育休・介護休業 中	パートタイム就労 120時間以上	育休・介護休業中 120時間未満 60時間以上	60時間未満
父親		タイプA			
	フルタイム就労 育休・介護休業中	タイプB	タイプC	タイプC'	タイプD
	パートタイム 就労	タイプC	タイプE		
	育休・介護 休業中				
	現在就労していない 就労したことがない	タイプD			

タイプ	父母の有無と就労状況	
タイプA	ひとり親家庭	
タイプB	フルタイム×フルタイム	
タイプC	フルタイム×パートタイム	(就労時間：月60時間以上)
タイプC'	フルタイム×パートタイム	(就労時間：月60時間未満)
タイプD	専業主婦（夫）	
タイプE	パートタイム×パートタイム	(就労時間：双方が月60時間以上)
タイプE'	パートタイム×パートタイム	(就労時間：いずれかまたは双方が月60時間未満)
タイプF	無業×無業	

❖ 家族類型と教育認定、保育認定区分の関係

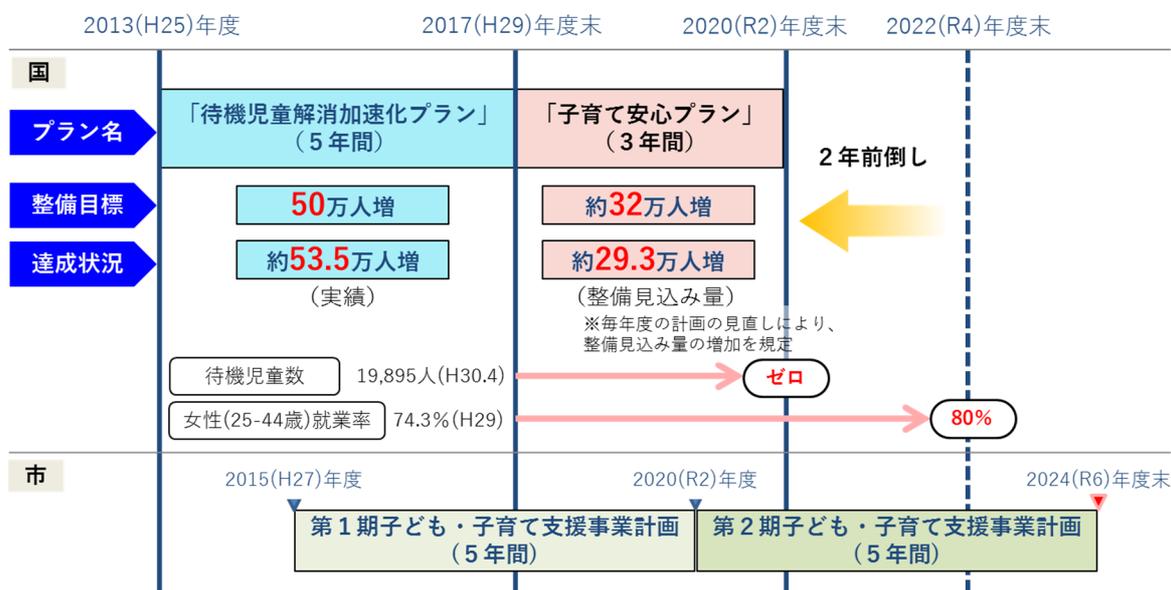
教育認定		保育認定	
家庭類型	父母の有無と就労状況	家庭類型	父母の有無と就労状況
タイプC	フルタイム×パート（短）	タイプA	ひとり親家庭
タイプD	専業主婦（夫）家庭	タイプB	フルタイム×フルタイム
タイプE	パート×パート（いずれか短）	タイプC	フルタイム×パート（長）
タイプF	無業×無業	タイプE	パート×パート（双方が長）

❖ 地域子ども・子育て支援各事業の量の見込みの算出対象となる家庭類型

事業種別		算出の対象となる家庭類型	
利用者支援事業		全家庭	
地域子育て支援拠点事業			
子育て短期支援事業			
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター)			
一時預かり事業	幼稚園型	1号認定利用 (教育標準時間認定)	専業主婦（夫）家庭、就労時間短家庭 (タイプC・D・E・F)
		2号認定利用 (保育認定)	共働きであるが幼稚園利用のみの家庭 (タイプA・B・C・E)
	幼稚園型を除く		全家庭
延長保育事業（時間外保育事業）		共働き家庭等（タイプA・B・C・E）	
病児保育事業			
放課後児童健全育成事業			

※算出方法は基本的に教育・保育の量の見込みと同じだが、利用意向の考え方は事業により異なる。

❖ 待機児童解消に向けた取組



教育・保育の量の見込み

保育利用率について

「保育利用率」とは、満3歳未満の子どもの数全体に占める、保育認定を受けた満3歳未満の子ども（3号認定子ども）の認定こども園、保育所、地域型保育事業の利用定員数の割合を表します。

満3歳未満の子どもに待機児童が多いことを踏まえて、子ども・子育て支援事業計画において必要な教育・保育の量を見込むにあたっては、計画期間内の各年度において保育利用率の目標値を設定することとされています。さらに、この目標値を踏まえて、見込みに対する特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の提供体制の確保の内容及び実施時期の設定を行うこととされています。

●保育利用率

$$\text{保育利用率（％）} = \frac{\text{3号認定子どもの施設利用定員数（人）}}{\text{満3歳未満の子どもの数全体（人）}}$$

※教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の整備並びに子ども・子育て支援給付及び地域子ども・子育て支援事業の円滑な実施を確保するための基本的な指針 より

目標値の設定にあたって

国が示す待機児童解消の取組（平成29年開始子育て安心プラン等）においては、

- ・令和2年度末に待機児童ゼロ
- ・令和4年度末に女性（25歳から44歳）の就業率80%（参考：平成29年74.3%）が目標に掲げられています。これらの達成を目指し、令和3年度当初、令和5年度当初の保育利用率の設定を考慮しました。

また、目標値の設定は満3歳未満の子どもが対象であり、計画に記載するのは満3歳未満のみです。本資料の3歳以上児についての数値は、参考として示すものです。

令和3年度に達成する保育利用率の設定について

- (1) 量の見込みで算出された保育利用率は、潜在的なニーズ量も含むものであり、待機児童ゼロとなるための達成すべき保育利用率として設定する。
- (2) 量の見込みで算出された保育利用率と、平成31年度における保育利用の実績による保育利用率とを比較し、実績が上回っている場合には、実績値とする。
- (3) 量の見込みで算出された保育利用率と、平成31年度における保育利用の実績による保育利用率がかい離している場合には補正を行う。
- (4) (3)の場合において、3号認定子ども（0歳児）にかい離している場合は、『子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等の考え方』に示される『0歳児保育の量の見込みについて考慮する必要がある点』を参考に補正を行う。

量の見込みで算出された保育利用率

	0歳児	1・2歳児	3~5歳児
保育利用率	54.0%	54.6%	53.8%

平成31年度における保育利用の実績による保育利用率

	0歳児	1・2歳児	3~5歳児
保育利用率	16.9%	50.2%	55.5%

上記の数値から、3～5歳児は、実績による保育利用率 55.5%、1・2歳児は、量の見込みによる保育利用率 54.6%、0歳児については補正を行い、32.5%とした。

なお、0歳児の補正された保育利用率より算出される量の見込みは年間の平均的な数値とされている。

令和3年度（当初）における保育利用率

	0歳児	1・2歳児	3~5歳児
保育利用率	32.5%	54.6%	55.5%

令和5年度に達成する保育利用率の設定について

- (1) 女性の就業率 80%となった場合の保育利用率を令和元年度に達成すべき数値とする。
- (2) 平成30年度における女性（25歳～44歳）の就業率は76.5%である（令和元年版男女共同参画白書）ことから、3.5ポイント就業率を上げることとする。
- (3) 本市アンケート調査による家庭類型割合をベースとして、フルタイム、パートタイムの共働き家庭となる各家庭類型割合に合計3.5ポイントを加算し、専業主婦(夫)家庭の割合からは3.5ポイント減じて得られた家庭類型割合を女性就業率80%に達した状態とみなす。
- (4) (3)によって得られた家庭類型割合にアンケート調査で求められた利用意向率を乗じ、量の見込みを算出して、各年齢の保育利用率を求める。
- (4) 得られた保育利用率について、実績に基づく保育利用率との比較や、0歳児の保育利用率についての取扱は、令和3年度における保育利用率の算出と同様に行う。

女性就業率80%を達成したとみなした状態の保育利用率

	0歳児	1・2歳児	3~5歳児
保育利用率	56.7%	57.2%	56.0%

令和5年度（当初）における保育利用率

	0歳児	1・2歳児	3~5歳児
保育利用率	34.1%	57.2%	56.0%

計画期間における保育利用率

令和2年度、令和4年度の保育利用率は、それぞれ実績値と令和3年度、令和3年度と令和5年度の間数値とし、令和6年度は令和5年度の保育利用率を据え置いた。

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
0歳児	31.1%	32.5%	33.3%	34.1%	34.1%
1.2歳児	52.4%	54.6%	55.9%	57.2%	57.2%
3~5歳児	55.5%	55.5%	55.8%	56.0%	56.0%

全市の量の見込み

教育・保育		教育・保育(1号認定・2号認定・3号認定)							
津市事業		幼稚園・保育所・認定こども園等							
対象年齢		就学前児童(0歳から5歳)							
量の見込み算出の考え方	算出根拠	方法	国の事業計画における「量の見込み」算出等のための手引きによる						
		概要	<p>■国の考え方</p> <p>1号認定 潜在家庭類型(C'、D、E'、F)3歳～5歳 平日定期的に利用したい教育・保育事業に回答した者のうち幼稚園・認定こども園を選択した者の割合</p> <p>2号認定①(幼稚園の利用希望が強い者) 潜在家庭類型(A、B、C、E)3歳～5歳 利用意向率 平日定期的に利用したい教育・保育事業に回答した者のうち、幼稚園を選択した者の割合</p> <p>2号認定②(保育所・認定こども園) 潜在家庭類型(A、B、C、E)3歳～5歳 利用意向率 平日定期的に利用したい教育・保育事業に回答した者のうち、幼稚園からその他の認可外の保育施設をまでを選択した者の割合から2号認定①(幼稚園の利用希望が強い者)の割合を控除した割合を算出する。</p> <p>3号認定 潜在家庭類型(A、B、C、E)0歳・1歳～2歳 利用意向率 平日定期的に利用したい教育・保育事業に回答した者のうち、認可保育所からその他の認可外の保育施設のいずれかを選択した者の割合を算出する</p> <p>推計児童数×潜在家庭類型=家族類型別児童数 家族類型別児童数×利用意向率=量の見込み</p> <p>■津市による補正</p> <p>3号認定(0歳児)について、国が示す年間の平均的な量の見込みを算出するための補正を行った。</p>						
指標(単位)		利用者数(年間)(人/年)					備考		
年度			2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	H31.4利用実績	
量の見込み	津市	1号認定(3歳～5歳) 幼稚園・認定こども園	2,162	2,134	2,089	2,060	2,032	2,679	40.2%
		2号認定①(3歳～5歳) 幼稚園	505	499	488	481	475		
		2号認定②(3歳～5歳) 保育所・認定こども園	3,611	3,563	3,504	3,471	3,424	3,695	55.5%
		3号認定(1歳～2歳) 保育所・認定こども園	2,161	2,226	2,261	2,273	2,230	2,115	50.2%
		3号認定(0歳児) 保育所・認定こども園	614	631	635	638	623	333	16.9%
備考									

地域別の量の見込み

		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	備考(H31.4実績)
津市	1号認定(3歳～5歳) 幼稚園・認定こども園	2,162	2,134	2,089	2,060	2,032	2,679
	2号認定①(3歳～5歳) 幼稚園	505	499	488	481	475	
	2号認定②(3歳～5歳) 保育所・認定こども園	3,611	3,563	3,504	3,471	3,424	3,695
	3号認定(1歳～2歳) 保育所・認定こども園	2,161	2,226	2,261	2,273	2,230	2,115
	3号認定(0歳児) 保育所・認定こども園	614	631	635	638	623	333
津地域	1号認定(3歳～5歳) 幼稚園・認定こども園	1,207	1,178	1,165	1,148	1,137	1,514
	2号認定①(3歳～5歳) 幼稚園	282	275	272	268	266	
	2号認定②(3歳～5歳) 保育所・認定こども園	2,017	1,967	1,954	1,934	1,915	2,186
	3号認定(1歳～2歳) 保育所・認定こども園	1,232	1,280	1,282	1,284	1,255	1,281
	3号認定(0歳児) 保育所・認定こども園	357	365	366	367	357	199
久居地域	1号認定(3歳～5歳) 幼稚園・認定こども園	413	415	399	402	398	559
	2号認定①(3歳～5歳) 幼稚園	97	97	93	94	93	
	2号認定②(3歳～5歳) 保育所・認定こども園	691	693	669	677	670	653
	3号認定(1歳～2歳) 保育所・認定こども園	406	419	440	446	443	373
	3号認定(0歳児) 保育所・認定こども園	116	120	122	124	122	57
河芸地域	1号認定(3歳～5歳) 幼稚園・認定こども園	169	166	161	159	160	132
	2号認定①(3歳～5歳) 幼稚園	40	39	38	37	37	
	2号認定②(3歳～5歳) 保育所・認定こども園	283	278	270	268	269	287
	3号認定(1歳～2歳) 保育所・認定こども園	164	172	177	179	177	147
	3号認定(0歳児) 保育所・認定こども園	46	48	49	49	48	23
芸濃地域	1号認定(3歳～5歳) 幼稚園・認定こども園	69	73	67	67	62	74
	2号認定①(3歳～5歳) 幼稚園	16	17	16	16	15	
	2号認定②(3歳～5歳) 保育所・認定こども園	115	121	113	113	105	78
	3号認定(1歳～2歳) 保育所・認定こども園	72	68	74	74	73	44
	3号認定(0歳児) 保育所・認定こども園	21	22	22	22	22	6
美里地域	1号認定(3歳～5歳) 幼稚園・認定こども園	20	19	17	17	17	40
	2号認定①(3歳～5歳) 幼稚園	5	4	4	4	4	
	2号認定②(3歳～5歳) 保育所・認定こども園	34	32	28	28	28	43
	3号認定(1歳～2歳) 保育所・認定こども園	16	17	17	18	18	31
	3号認定(0歳児) 保育所・認定こども園	5	5	5	5	5	2

安濃地域	1号認定 (3歳～5歳) 幼稚園・認定こども園	66	70	72	70	64	107
	2号認定① (3歳～5歳) 幼稚園	15	16	17	16	15	
	2号認定② (3歳～5歳) 保育所・認定こども園	110	116	120	118	109	104
	3号認定 (1歳～2歳) 保育所・認定こども園	71	66	63	62	61	55
	3号認定 (0歳児) 保育所・認定こども園	16	16	16	16	16	12
香良洲地域	1号認定 (3歳～5歳) 幼稚園・認定こども園	25	23	17	17	17	58
	2号認定① (3歳～5歳) 幼稚園	6	5	4	4	4	
	2号認定② (3歳～5歳) 保育所・認定こども園	41	38	28	28	28	50
	3号認定 (1歳～2歳) 保育所・認定こども園	17	18	22	22	20	33
	3号認定 (0歳児) 保育所・認定こども園	6	6	6	6	6	2
一志地域	1号認定 (3歳～5歳) 幼稚園・認定こども園	134	140	145	140	134	138
	2号認定① (3歳～5歳) 幼稚園	31	33	34	33	31	
	2号認定② (3歳～5歳) 保育所・認定こども園	224	234	243	235	226	192
	3号認定 (1歳～2歳) 保育所・認定こども園	141	138	137	138	136	97
	3号認定 (0歳児) 保育所・認定こども園	34	35	35	36	35	18
白山地域	1号認定 (3歳～5歳) 幼稚園・認定こども園	53	47	43	39	40	57
	2号認定① (3歳～5歳) 幼稚園	12	11	10	9	9	
	2号認定② (3歳～5歳) 保育所・認定こども園	88	79	73	66	68	88
	3号認定 (1歳～2歳) 保育所・認定こども園	39	44	46	46	45	48
	3号認定 (0歳児) 保育所・認定こども園	12	12	13	12	11	12
美杉地域	1号認定 (3歳～5歳) 幼稚園・認定こども園	6	3	3	3	3	0
	2号認定① (3歳～5歳) 幼稚園	1	1	1	1	1	
	2号認定② (3歳～5歳) 保育所・認定こども園	9	5	6	4	5	14
	3号認定 (1歳～2歳) 保育所・認定こども園	3	3	3	3	3	6
	3号認定 (0歳児) 保育所・認定こども園	1	1	1	1	1	2

※端数処理の関係で、各地域の数値の合計が津市全域の数値と合わない場合があります

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保の方策

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位
利用者支援事業	量の見込み	15	15	15	15	15	か所
	基本型・特定型	5	5	5	5	5	
	母子保健型	10	10	10	10	10	
	確保の方策	15	15	15	15	15	
	基本型・特定型	5	5	5	5	5	
	母子保健型	10	10	10	10	10	
地域子育て支援拠点事業	量の見込み	5,532	5,298	5,029	4,737	4,638	人・日/月
	確保の方策						
妊婦健康診査事業（実利用者数）	量の見込み	3,104	3,050	2,959	2,922	2,864	人/年
	確保の方策	3,104	3,050	2,959	2,922	2,864	
妊婦健康診査事業（延べ利用回数）	量の見込み	23,280	22,872	22,416	21,912	21,480	回/年
	確保の方策	23,280	22,872	22,416	21,912	21,480	
乳児家庭全戸訪問事業	量の見込み	1,975	1,940	1,906	1,868	1,826	人/年
	確保の方策	1,975	1,940	1,906	1,868	1,826	
養育支援訪問事業及び要保護児童に対する支援に資する事業	量の見込み	55	55	55	55	55	件・回/年
	確保の方策	55	55	55	55	55	
子育て短期支援事業	量の見込み	220	220	220	220	220	人・日/年
	確保の方策	220	220	220	220	220	
子育て援助活動支援事業	量の見込み	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	人/年
	確保の方策	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	
一時預かり事業（幼稚園在園児童、幼稚園利用意向が強い保護者の児童について）	量の見込み	129,961	128,005	124,514	122,480	120,683	人・日/年
	1号	5,962	5,872	5,712	5,619	5,536	
	2号相当	123,999	122,133	118,802	116,861	115,147	
	確保の方策						
	1号						
	2号相当						
一時預かり事業（上記以外の児童）	量の見込み	30,024	29,618	29,168	28,690	28,191	人・日/年
	確保の方策						
延長保育事業（時間外保育事業）	量の見込み	1,310	1,314	1,321	1,328	1,307	人
	確保の方策	1,310	1,314	1,321	1,328	1,307	
病児保育事業	量の見込み						人・日/年
	確保の方策						
放課後児童健全育成事業（低学年）	量の見込み	2,104	2,148	2,205	2,265	2,333	人/日
	確保の方策	2,104	2,148	2,207	2,267	2,335	
放課後児童健全育成事業（高学年）	量の見込み	973	1,001	1,048	1,081	1,117	人/日
	確保の方策	973	1,001	1,049	1,082	1,118	

利用者支援事業

地域子ども・子育て支援事業		利用者支援事業						
津市事業		利用者支援事業						
区域	区域の設定	全市域						
	設定の根拠	区域設定の考え方については、主に就学前の子どもを持つ保護者が利用する場所等で利用者支援を行うことが効果的であると考え、保健センター、子育て支援センターに配置し、全市域を対象として、センター同士の機能連携や保護者が集う場所への巡回等により利用者支援活動を展開していく。						
量の 見込み 算出の 考え方	対象年齢	0～5歳						
	算出根拠	方法	実績を基にした本市独自の算出による					
		概要	<p>■国の算出の考え方及び算出方法</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て中の親子の身近な場所に設置することが必要であることから、例えば、複数の中学校区（2中学校区など）に1箇所などを目安として、箇所数で設定する。 <p>■本市における算出の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在、子育て支援センター4か所に利用者支援コーディネーター5人を配置し、他の子育て支援センターへの巡回や情報共有などにより子育て支援センター間で連携をとりながら利用者支援事業を実施している。 併せて、10か所の保健センターに保健師等を配置し、支援プランの作成や相談に応じる等当該事業を実施していることから算出した。 					
	指標(単位)	か所						
年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考	
量の 見込み	津市 (参考:国手 引きによる算 定値)	基本型・特定型	5	5	5	5	5	
		母子保健型	10	10	10	10	10	
		計	15	15	15	15	15	
確保の方策		基本型・特定型	5	5	5	5	5	
		母子保健型	10	10	10	10	10	
		計	15	15	15	15	15	
備考								

【参考】

年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考
量の見込み	3	5	5	5	5	単位:カ所
確保の方策	3	5	5	5	5	
実績	5	5	5	5	4	

地域子育て支援拠点事業

地域子ども・子育て支援事業		地域子育て支援拠点事業					
津市事業		地域子育て支援拠点事業					
区域	区域の設定	10区域					
	設定の根拠	0～2歳児童が利用することから、教育・保育施設へのつながりを考え、教育・保育施設と同様の区域設定とする					
量の 見込み 算出の 考え方	対象年齢	0～2歳					
	算出根拠	方法	国の事業計画における「量の見込み」算出等のための手引きによる				
		概要	<p>■国の算出の考え方及び算出方法</p> <p>対象となる家族類型 全家庭 ・ 0～2歳の子どもがいる全世帯を対象として算出</p> <p>利用意向率 ① 子育て支援センターを「利用している」と回答した人 ② 子育て支援センターを「利用していない」が「今後利用したい」と回答した人 →①、②の合計を、設問の回答者総数で割る</p> <p>利用意向回数 上記①、②の人の、月あたり平均利用（希望）回数 ☆ 対象者数 × 利用意向率 × 利用意向回数 = 量の見込み</p> <p>■本市における算出の考え方 ※国の手引きを基に算出した見込み数を暫定値として置いたが、実際の利用実績と大きく乖離するため、教育・保育を利用していない0～2歳の児童数に、過去の実績から算出する月あたり平均利用回数をかけて算出した。</p>				
	指標(単位)	人日/月					
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考	
量の 見込み	津市	5,532	5,298	5,029	4,737	4,638	在宅児童等数 × 平均利用回数
	(参考:国手 引きによる算 定値)	21,798	21,480	21,279	20,853	20,405	国基準
確保の方策							
備考							

【参考】

年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考
量の見込み	9,672	9,532	9,407	9,279	9,147	
確保の方策	9,191	9,191	9,291	9,291	9,691	
実績(キャパ)	9,648	8,850	8,704	8,182		
実績(人数)	7,010	6,953	6,084	5,432		
実績(箇所)	18	20	19	19	18	4月1日時点

地域別量の見込み

区域	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
津	3,173	3,053	2,868	2,691	2,626
久居	1,041	1,000	974	927	918
河芸	419	408	390	371	365
芸濃	186	168	167	158	155
美里	42	41	39	37	36
安濃	171	152	137	127	123
香良洲	47	46	49	44	43
一志	342	318	296	281	275
白山	103	104	102	94	91
美杉	8	8	8	7	7

妊婦健康診査事業

地域子ども・子育て支援事業		妊婦健康診査事業					
津市事業		妊婦健康診査事業					
区域	区域の設定	全市域					
	設定の根拠	全ての妊婦に対し、実施する事業であるため					
量の 見込み 算出の 考え方	対象年齢	妊娠期にある女性					
	算出根拠	方法	実績を基にした本市独自の算出による				
		概要	本市の計画期間の0歳児の人口推計から導いた対象人数と、厚生労働省によると14回の健診受診回数が見込まれているが、経年の実績を見ると平均受診回数は、12回程度であるためこの回数を対象人数に乗じて算出				
	指標(単位)	人/年					
年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
量の 見込み	津市	実数 延べ回数	3,104 23,280	3,050 22,872	2,959 22,416	2,922 21,912	2,864 21,480
	(参考:国手 引きによる算 定値)						
確保の方策		実数 延べ回数	3,104 23,280	3,050 22,872	2,959 22,416	2,922 21,912	2,864 21,480
備考		積算方法…実数:次年度の出生予測数×1.6 延べ回数:次年度の出生予測数×12回					

【参考】 実数

年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考
量の見込み	2,153	2,116	2,094	2,053	2,016	
確保の方策	2,153	2,116	2,094	2,053	2,016	
実績	2,159	2,104	2,092	1,970	1,975	

延べ回数

年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考
量の見込み	30,142	29,624	29,316	28,742	28,224	
確保の方策	30,142	29,624	29,316	28,742	28,224	
実績	26,391	25,001	25,063	24,561	23,700	

乳児家庭全戸訪問事業

地域子ども・子育て支援事業		乳児家庭全戸訪問事業					
津市事業		津市乳児家庭全戸訪問(赤ちゃん訪問)事業(赤ちゃん訪問)					
区域	区域の設定	全市域					
	設定の根拠	乳児が生まれた全ての家庭に対し、実施する事業であるため					
量の 見込み 算出の 考え方	対象年齢	おおむね4か月までの乳児					
	算出根拠	方法	実績を基にした本市独自の算出による				
		概要	本市の計画期間の0歳児の人口推計から導いた対象人数を算出				
	指標(単位)						
年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
量の 見込み	津市	1,975	1,940	1,906	1,868	1,826	
	(参考:国手 引きによる算 定値)						
確保の方策		1,975	1,940	1,906	1,868	1,826	
備考							

【参考】

年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考
量の見込み	2,189	2,153	2,116	2,094	2,053	
確保の方策	2,189	2,153	2,116	2,094	2,053	
実績	2,057	1,958	1,941	1,890	1,975	

養育支援訪問事業及び要保護児童等に対する支援に資する事業

地域子ども・子育て支援事業		養育支援訪問事業及び要保護児童等に対する支援に資する事業					
津市事業		養育支援訪問事業					
区域	区域の設定	全市域					
	設定の根拠	特定の対象を継続的に支援する者であり、事業の性質上、全市域を対象とする。					
量の 見込み 算出の 考え方	対象年齢		食事、衣服、生活環境等について、不適切な養育状態にある家庭など、虐待の恐れやそのリスクを抱え、特に支援が必要と認められる家庭の児童(18歳未満)				
	算出根拠	方法	実績を基にした本市独自の算出による				
		概要	主たる事業対象者は、要支援家庭であるため、過去の利用実績に基づき算出した。				
	指標(単位)		延べ訪問件数(回/年)				
年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
量の 見込み	津市	55	55	55	55	55	
	(参考:国手 引きによる算 定値)						
確保の方策		55	55	55	55	55	
備考		本事業を必要とする対象家庭数が量の見込みを超えた場合においても対応できる体制を整える。					

【参考】

年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考
量の見込み	18	18	18	18	18	
確保の方策	18	18	18	18	18	
実績	35	56	84	44		

子育て短期支援事業

地域子ども・子育て支援事業		子育て短期支援事業						
津市事業		津市子育て支援ショートステイ事業						
区域	区域の設定	全市域						
	設定の根拠	児童養護施設等の分布状況により、全市域を区域とする。						
量の見込み算出の考え方	対象年齢	18歳未満						
	算出根拠	方法	実績を基にした本市独自の算出による					
		概要	主たる事業対象者は、要支援家庭における児童等であるため、過去の利用実績に基づき算出した。					
	指標(単位)	延べ利用人数(人・日/年)						
年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考	
量の見込み	津市	220	220	220	220	220		
	(参考:国手引きによる算定値)	0	0	0	0	0		
確保の方策		220	220	220	220	220		
備考		本事業を必要とする対象者数が量の見込みを超えた場合においても対応できる体制を整える。						

【参考】

年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考
量の見込み	210	210	210	210	210	
確保の方策	210	210	210	210	210	
実績	244	182	246	217		

子育て援助活動支援事業

地域子ども・子育て支援事業		子育て援助活動支援事業					
津市事業		津市ファミリー・サポート・センター事業					
区域	区域の設定	全市域					
	設定の根拠	支援会員数が地域により異なることから、広域で提供体制を確保する必要があるため、全市域とする。					
量の 見込み 算出の 考え方	対象年齢	0～5歳、1～6年生					
	算出根拠	方法	実績を基にした本市独自の算出による				
		概要	過去の利用実績に基づき算出した。				
	指標(単位)	延べ利用者数(人/年)					
年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
量の 見込み	津市	1600	1600	1600	1600	1600	
	(参考:国手 引きによる算 定値)						
確保の方策		1600	1600	1600	1600	1600	
備考		本事業を必要とする対象者数が量の見込みを超えた場合においても対応できる体制を整える。					

【参考】

年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考
量の見込み	3900	3900	3900	3900	3900	
確保の方策	3900	3900	3900	3900	3900	
実績	1811	1419	1416	1776		

一時預かり事業

地域子ども・子育て支援事業		一時預かり事業(幼稚園型)						
		津市事業	一時預かり事業(幼稚園型)					
区域	区域の設定	10地域						
	設定の根拠	教育・保育施設とのつながりを考慮し、教育・保育施設と同様の区域設定とする。						
量の 見込み 算出の 考え方	対象年齢	3～5歳児						
	算出根拠	方法	国の事業計画における「量の見込み」算出等のための手引きによる実績を基にした本市独自の算出による					
		概要	<p>■国の算出の考え方及び算出方法</p> <p>①1号認定による利用 対象となる家庭類型 専業主婦(夫)を含む勤労時間短家庭(C,D,E,F) 利用意向(利用率×利用意向日数) 1号認定相当の子どもの不定期事業の利用希望割合 × 幼稚園利用者の預かり保育の利用割合 × 不定期の預かり事業の利用希望日数の平均</p> <p>②2号認定による利用 対象となる家庭類型 共働き家庭等(A, B, C, E) 利用意向率 1.0 利用意向日数 2号認定相当のうち、幼稚園の利用希望が強い者 × 就労日数(週) × 52週</p>					
	指標(単位)	実利用者数(人・日/年)						
年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考	
量の 見込み	津市	幼1号	5,962	5,872	5,712	5,619	5,536	
		幼2号相当計	123,999	122,133	118,802	116,861	115,147	
	(参考:国手 引きによる算 定値)	幼1号	5,962	5,872	5,712	5,619	5,536	
		幼2号相当計	123,999	122,133	118,802	116,861	115,147	
確保の方策		幼1号 幼2号相当計						
備考								

【参考】

年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考
量の見込み	111,691	111,252	108,235	107,228	105,670	
確保の方策	99,200	99,200	99,200	106,200	113,200	
実績	71,638	77,192	77,574	71,923		

❖幼稚園型以外

地域子ども・子育て支援事業		一時預かり事業					
津市事業		一時預かり事業(保育所等)					
区域	区域の設定	10区域					
	設定の根拠	教育・保育事業と同様に10区域とする。					
量の 見込み 算出の 考え方	対象年齢	0～5歳児					
	算出根拠	方法	国の事業計画における「量の見込み」算出等のための手引きによる				
		概要	<p>■国の算出の考え方及び算出方法 幼稚園在園児を対象とした預かり保育以外の一時預かり対象となる家庭類型 全家庭 0歳から5歳 不定期事業の利用希望割合×利用希望日数の平均日数－①1号認定による利用を除く・ベビーシッターその他の利用日数も除く</p> <p>■津市の算出方法 国の手引きを基に算出した見込み数を暫定値として置いたが、利用実績より高く乖離している。 国が示す算出方法で用いる利用希望日数について確認したところ、多い日数を希望する少数の人で平均日数が大きくなっていることが判明した。また、多い日数の利用希望については、定期的な保育の利用で対応する必要がある。 以上のことから、利用希望日数については、家庭類型別に中央値となる日数を用い補正した。</p>				
	指標(単位)	人日/年					
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考	
量の 見込み	津市	30,024	29,618	29,168	28,690	28,191	
	(参考:国手引きによる算定値) 幼稚園以外	81,929	80,714	79,263	77,814	76,397	国基準
確保の方策	人数 箇所						
備考							

【参考】

年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考
量の見込み	31,737	31,400	31,002	30,591	30,267	
確保の方策	6,897	13,915	21,039	25,652	30,267	
実績(人数)	2,575	2,990	3,502	3,502		
実績(箇所) 余裕活用型	13	12	11	13	13	4月1日時点
実績(箇所) 一般型	5	6	6	6	6	4月1日時点

延長保育事業（時間外保育事業）

地域子ども・子育て支援事業		延長保育事業(時間外保育事業)						
津市事業		延長保育事業						
区域	区域の設定	10区域						
	設定の根拠	教育・保育施設へのつながりを考え、教育・保育施設と同様の区域設定とする						
量の 見込み 算出の 考え方	対象年齢	0～5歳						
	算出根拠	方法	国の事業計画における「量の見込み」算出等のための手引きによる					
		概要	<p>■国の算出の考え方及び算出方法 対象となる家族類型 共働き家庭等（A・B・C・E）の0～5歳</p> <p>利用意向率 平日定期的に利用したい教育・保育の事業が保育園等（認可外保育施設等を含む）を選択している人で、利用（希望）時間が18時以降としている人の割合（無回答を除いて割り戻す）</p> <p>家族類型別児童数 推計児童数(人) × 対象家族類型(割合) = 家族類型別児童数(人)</p> <p>☆ 家族類型別児童数 × 利用意向率 = 量の見込み</p> <p>■本市における算出の考え方 国の手引きを基に算出した見込み数を暫定値として置いたが、実際の利用実績より低く乖離しているため、考え方を整理した。 時間外保育事業は、日頃、保育所、認定こども園で保育を利用する子どもが保育標準時間を超えて利用する事業であり、希望する場合は利用可能である。 そのため、現利用者数がニーズ量となり得ることから、現延長保育利用者の割合を今後の保育ニーズに乗じて量の見込みを算出した。</p>					
	指標(単位)	人/年						
年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考	
量の 見込み	津市	1,310	1,314	1,321	1,328	1,307	教育・保育の量の見込みに 平均延長保育利用率を乗じた	
	(参考:国手 引きによる算 定値)	452	445	437	429	421		
確保の方策		人数 箇所	1,310 36	1,314 36	1,321 36	1,328 36	1,307 36	
備考								

【参考】

年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考
量の見込み	1,469	1,456	1,426	1,410	1,390	
確保の方策	1,367	1,355	1,328	1,410	1,390	
実績(人数)	1,217	1,186	1,338	1,295		保育短時間(保育標準時間内延長保育)を除く
実績(箇所)	33	33	32	35	36	4月1日時点

放課後児童健全育成事業

地域子ども・子育て支援事業		放課後児童健全育成事業						
津市事業		放課後児童クラブ事業						
区域	区域の設定	(原則)小学校区及び義務教育学校区						
	設定の根拠	利用児童が安全委放課後児童クラブに通うためには、クラブ施設が小学校の敷地内あるいは小学校に近接していることが必要である。このため、小学校区を区域の単位とするが、児童を安全にクラブ施設まで送る手立てがある場合には、小学校区をまたぐ区域を設定することも可とする。						
量の見込み算出の考え方	対象年齢	小学生(7歳～12歳)						
	算出根拠	方法	国の事業計画における「量の見込み」算出等のための手引きによる実績を基にした本市独自の算出による					
		概要	国の手引きを元に算出した見込み数を暫定値としたが、利用実績と大きく乖離するため、考え方を整理して、見込み量を算出する。					
	指標(単位)	利用人数(人/日)						
年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考	
量の見込み	津市	低学年	2,104	2,148	2,205	2,265	2,333	低学年(1～3年生)
		高学年	973	1,001	1,048	1,081	1,117	高学年(4～6年生)
	計	3,077	3,149	3,253	3,346	3,450	計	
(参考:国手引きによる算定値)	低学年	低学年	2,094	2,036	2,001	1,958	1,928	低学年(1～3年生)
		高学年	736	719	708	693	674	高学年(4～6年生)
	計	2,830	2,755	2,709	2,651	2,602	計	
確保の方策	低学年	低学年	2,104	2,148	2,207	2,267	2,335	低学年(1～3年生)
		高学年	973	1,001	1,049	1,082	1,118	高学年(4～6年生)
	計	3,077	3,149	3,256	3,349	3,453	計	
備考								

【参考】

低学年

年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考
量の見込み	1,168	1,154	1,140	1,106	1,103	
確保の方策	1,370	1,350	1,329	1,306	1,293	
実績	1,534	1,725	1,862	1,894	2,053	

高学年

年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考
量の見込み	960	932	932	929	918	
確保の方策	877	934	971	981	979	
実績	627	706	762	923	935	

❖ 小学校区及び義務教育学校区別量の見込み

	低学年(1～3年生)						高学年(4～6年生)					
	平成31年実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	平成31年実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
養正	55	54	55	56	60	64	33	33	33	34	36	38
修成	53	56	57	59	61	62	14	15	15	15	15	15
南立誠	59	55	51	47	42	40	31	29	27	25	23	22
北立誠	76	76	74	74	75	77	34	34	33	33	33	34
敬和	17	14	11	8	5	3	6	5	4	3	2	1
育生	47	45	44	44	43	41	44	42	41	41	40	39
新町	67	75	82	86	90	101	27	30	33	35	36	40
藤水	45	42	40	38	37	35	40	38	36	34	33	31
高茶屋	91	109	123	145	157	168	40	48	54	64	69	74
神戸	21	22	24	25	26	29	8	8	9	9	9	10
安東	13	14	14	14	14	14	5	5	5	5	5	5
櫛形	17	20	21	24	28	31	8	9	9	10	12	13
雲出	25	26	28	29	30	32	21	22	23	24	25	27
一身田	106	80	61	41	22	4	29	22	17	12	6	1
白塚	30	31	30	31	33	33	30	31	30	31	33	33
栗真	12	13	13	13	13	13	5	5	5	5	5	5
片田	21	21	20	19	19	18	19	19	19	19	19	18
大里	29	34	39	44	49	54	7	8	9	10	11	12
高野尾	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
西が丘	98	105	110	116	124	129	54	58	61	64	69	72
豊が丘	66	74	81	86	90	93	8	9	10	11	11	11
南が丘	157	166	174	186	194	200	84	89	93	99	104	107
上野	27	28	29	32	36	40	28	29	30	33	37	41
豊津	28	28	28	28	28	28	15	15	15	15	15	15
黒田	22	23	23	23	23	23	3	3	3	3	3	3
千里	90	92	94	98	98	96	10	10	10	10	10	10
明	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1
芸濃	69	71	73	76	80	81	51	53	54	56	59	60
明合	16	18	17	18	20	21	8	9	9	10	11	12
安濃	28	29	29	27	25	25	18	19	19	18	17	17
村主	20	20	18	18	18	19	9	9	8	8	8	8
草生	8	8	8	8	8	8	4	4	4	4	4	4
誠之	83	89	96	101	108	114	28	30	32	34	36	38
成美	73	84	92	101	109	121	32	37	40	44	47	52
立成	89	87	87	86	90	90	39	38	38	38	40	40
桃園	57	63	69	76	83	94	38	42	46	51	56	63
戸木	76	76	76	76	76	76	8	8	8	8	8	8
栗葉	55	58	62	66	68	74	16	17	18	19	20	22
榊原	21	21	21	21	21	21	20	20	20	20	20	20
香良洲	27	23	20	17	15	13	5	4	3	3	3	3
一志西	40	37	38	37	37	38	13	12	12	12	12	12
一志東	36	36	35	34	35	35	0	10	20	36	36	36
家城	5	3	2	0	0	0	3	2	1	0	0	0
川口	20	21	22	22	21	22	17	18	19	19	18	19
八ツ山	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
大三	18	17	16	16	15	14	5	5	5	5	5	5
倭	14	14	15	13	14	15	12	12	13	11	12	13
美杉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
美里	19	19	19	19	18	17	2	2	2	2	2	2
計	2,053	2,104	2,148	2,205	2,265	2,333	937	973	1,001	1,048	1,081	1,117

❖ 小学校区及び義務教育学校区別確保の方策

	低学年(1～3年生)						高学年(4～6年生)					
	平成31年実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	平成31年実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
養正	55	54	55	56	60	64	33	33	33	34	36	38
修成	53	56	57	59	61	62	14	15	15	15	15	15
南立誠	59	55	51	47	42	40	31	29	27	25	23	22
北立誠	76	76	74	74	75	77	34	34	33	33	33	34
敬和	17	14	11	8	5	3	6	5	4	3	2	1
育生	47	45	44	44	43	41	44	42	41	41	40	39
新町	67	75	82	86	90	101	27	30	33	35	36	40
藤水	45	42	40	38	37	35	40	38	36	34	33	31
高茶屋	91	109	123	145	157	168	40	48	54	64	69	74
神戸	21	22	24	25	26	29	8	8	9	9	9	10
安東	13	14	14	14	14	14	5	5	5	5	5	5
櫛形	17	20	21	24	28	31	8	9	9	10	12	13
雲出	25	26	28	29	30	32	21	22	23	24	25	27
一身田	106	80	61	41	22	4	29	22	17	12	6	1
白塚	30	31	30	31	33	33	30	31	30	31	33	33
栗真	12	13	13	13	13	13	5	5	5	5	5	5
片田	21	21	20	19	19	18	19	19	19	19	19	18
大里	29	34	39	44	49	54	7	8	9	10	11	12
高野尾	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
西が丘	98	105	110	116	124	129	54	58	61	64	69	72
豊が丘	66	74	81	86	90	93	8	9	10	11	11	11
南が丘	157	166	174	186	194	200	84	89	93	99	104	107
上野	27	28	29	32	36	40	28	29	30	33	37	41
豊津	28	28	28	28	28	28	15	15	15	15	15	15
黒田	22	23	23	23	23	23	3	3	3	3	3	3
千里	90	92	94	98	98	96	10	10	10	10	10	10
明	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1
芸濃	69	71	73	76	80	81	51	53	54	56	59	60
明合	16	18	17	18	20	21	8	9	9	10	11	12
安濃	28	29	29	27	25	25	18	19	19	18	17	17
村主	20	20	18	18	18	19	9	9	8	8	8	8
草生	8	8	8	8	8	8	4	4	4	4	4	4
誠之	83	89	96	101	108	114	28	30	32	34	36	38
成美	73	84	92	101	109	121	32	37	40	44	47	52
立成	89	87	87	86	90	90	39	38	38	38	40	40
桃園	57	63	69	76	83	94	38	42	46	51	56	63
戸木	76	76	76	76	76	76	8	8	8	8	8	8
栗葉	55	58	62	66	68	74	16	17	18	19	20	22
榊原	21	21	21	21	21	21	20	20	20	20	20	20
香良洲	27	23	20	17	15	13	5	4	3	3	3	3
一志西	40	37	38	37	37	38	13	12	12	12	12	12
一志東	36	36	35	34	35	35	0	10	20	36	36	36
家城	5	3	2	2	2	2	3	2	1	1	1	1
川口	20	21	22	22	21	22	17	18	19	19	18	19
八ツ山	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
大三	18	17	16	16	15	14	5	5	5	5	5	5
倭	14	14	15	13	14	15	12	12	13	11	12	13
美杉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
美里	19	19	19	19	18	17	2	2	2	2	2	2
計	2,053	2,104	2,148	2,207	2,267	2,335	937	973	1,001	1,049	1,082	1,118